

子ども一人ひとりの状態に応じた支援策

登校できる

登校できない


外出できる

外出できない

子どもの状態	登校はできるが、朝起きづらい、登校前の行き渋りがある	欠席が多くなる (身体症状を訴える場合も)	外出は比較的自由にできる (定期的に通う場所(習い事など)がある場合もあれば、定期的に通う場所はないが外出は可能な場合も)	外に出ない (家の中では落ち着いた生活ができる場合もあれば、自室から出ない場合も)
	学校生活へ向かうエネルギーを奪わないよう、共感的な受け止めが必要	相談機関・専門家などとの関わりを通じ、本人や保護者の不安を和らげ、必要な支援につなげることが必要	本人の興味に応じた学びの場や居場所を通じて、社会的自立を段階的に支援することが必要	生活の安定が必要 できることから少しずつ 自信を積み重ねることが必要

支援策の例

- アプリなどを活用して、心の健康観察を行う。
- 教育支援センターや校内教育支援センターにおいて、学校、家庭などにおける教育上の課題の解決に向けた支援を行うとともに、学びの場と居場所を確保する。
- オンライン学習などの支援を行う。(メタバース実証実験などを含む)
- 民間施設の活用など、多様な学びの場と居場所の確保を行う。
- 支援がなかなか届きにくい家庭(子ども・保護者)に寄り添い届けるアウトリーチ型の家庭教育支援の取組を進める。



相談窓口

不登校、行き渋り
滋賀県心の教育相談センター
TEL 077-586-8125
相談時間 10:30～12:30
 13:30～16:30
 (土・日・祝等を除く)

様々な悩み(学校、家族、子育てなど)
滋賀県こころのサポートしがLINE相談
相談時間 毎日16:00～22:00



いじめ、不登校、育児など
こころんだいやる・24時間子どもSOSダイヤル
TEL 0120-0-78310(無料)
 (午前9:00～午後9:00は滋賀県「こころんだいやる」、
 午後9:00以降は「24時間子どもSOSダイヤル」につながります)

実態調査の告知

いわゆるフリースクールなどを含む民間施設を利用される不登校児童生徒と保護者を対象として、実態を把握し、今後の施策の検討の基礎とするための調査事業を実施します。また、毎月(最大12ヵ月)行うアンケート調査へのご協力に応じて、協力金をお支払いします。詳しくはこちら



7月

ちいさな企業応援月間です!

地域の活力源、ちいさな企業を応援!

エネルギー価格や物価の高騰などの影響により、中小企業は厳しい経営環境に置かれていますが、県内企業の99%以上を占める中小企業は、地域経済の基盤を支える重要な存在です。そこで、滋賀県は7月を「ちいさな企業応援月間」と定め、関係機関と連携して、情報発信や支援策を強化していきます。

キラリ輝く 滋賀のちいさな企業

株式会社 清原

滋賀ならではの素材を活かしたものづくり

「びわ湖」の入った生地を「びわ湖ブルー」に染め、繊維生活雑貨の試作開発と商品化に取り組んでいます。滋賀県は「綿」「麻」「絹」が揃う貴重な産地です。その素材を大切にしながら新たな価値を創造していきます。



滋賀の中小企業の魅力や、支援に関する情報をお伝えしています。



公式 Instagram

ちいさな企業を応援する 関係機関が様々な事業を実施します!

地域別の事業一覧表をホームページに掲載しています。県でもイベントを開催しますのでご参加ください。

サイバーセキュリティシンポジウム (滋賀県警察本部・滋賀県 共催)

日時 7月8日(月)13:00～
場所 びわ湖ホール
定員 300名、先着順

SNS 活用セミナー

日時 7月19日(金)18:30～
場所 滋賀県庁会議室
定員 60名程度、先着順

詳しくは
ホームページをご覧ください。



県や関係機関では、ちいさな企業を応援する様々な制度をご用意しています。お近くの商工会・商工会議所や金融機関、各支援機関へご相談ください。